



「一期一 」(読み) いちご ()

* 一期=生まれてから死ぬまでの一生涯を言う

「茶道(茶の湯)では、一生に一度の思い・誠心誠意を込めて真剣におこなうこと」
一般の生活では「一生に一度しかない出会い」であるから大切な機会を意味する。



「雪 月 の友」(読み) せつ げつ () のとも

四季折々の風雅(ふうが)な眺めを共に讚える友(一生の付き合い)

「四季の自然美の代表的なものとして、冬の雪、秋の月、」を指す。



「初心 するべからず」(始めが大事) 始めた頃の気持ちを忘れないように。

何度か挫折しそうになる度に「初心忘るべからず」を思い出して、危機を乗り越えました。



「人の心は (おもて)のごとし」(十人十色:じゅうにんといろ)

人の顔がそれぞれ違っているように、心も人それぞれ。だからこそ、お互いを理解しようとする努力が必要である。

初対面の表情

*面(おもて)は顔とその表情 →あなたの表情は笑顔ですか。

顔の面(つら)→お面(めん) 能面に見る喜怒哀楽の表情

真顔(まがお) やマスク(mask=能面)をかぶっているような無表情さがある

(顔)の相(そう)を読み取る ↑能面の表情は別に学びます

コミュニケーション能力の上達 <上手な話し方を考える>

1. ことばに対して自分の持っている経験や知識は、無意識のうち培(つちか)われるものですから、だれもが内心不安を持っているものです。これで、きちんと伝わっているのだろうか、自分の話し方は感じの良いものだろうか、自信はなかなか持てないものです。
2. 話し方は、人に与える印象を大きく左右します。初対面の相手との会話やビジネスシーンなどではなおさらです。その心の内は当然表情にも表れます。話しことばはその人の人となりを映す鏡とも言えます。
3. 正しいことば遣いや豊かな表情を学び、さらに相手の立場に立った話し方を身につけることは、よりよい人間関係を築いていくうえで、大きな自信となるでしょう。



日本語は何故難しいのですか。

例1 初対面の名刺交換で：日本語の漢字には複数の読み方がある。

- | | |
|---|---|
| 1 <u>上</u> 林 (う え ばやし、 <u> </u> ばやし) | 2 <u>上</u> 谷 (か み たに、う え たに <u> </u>) |
| 3 <u>東</u> 家 (ひ が しや、 <u> </u> や、あ ず まや) | 4 <u>古</u> 谷 (ふ る や、ふ る たに、 <u> </u> たに) |
| 5 <u>長</u> 田 (な が だ、 <u> </u> た) | 6 <u>本</u> 宮 (ほ ん ぐう、も と みや) |

- 例2**
1. アダチ (足立、安達、足達、安立、安達、安立)
 2. ユウキ (結城、勇氣、由木、有紀、悠木、夕貴)
 3. サカイ (坂井、堺、酒井、阪井 境)
 4. イトウ (伊東、伊藤、井藤、井等)

- 例3** 難しい名前
- | | | |
|-------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1 日下部 (<u> </u>) | 2 蛭子 (え び す) | 3 浅生・麻生 (<u> </u>) |
| 4 御手洗 (<u> </u>) | 5 目 (<u> </u>) | 6 伊達 (だて) |
| 7 千種 (<u> </u>) | | |

例4 読み方の多い漢字：一つの漢字が幾通りにでも読める。考えてみよう。

生 生(なま)ビール 生酒(きざけ) 生年月日() 誕生() その他